

令和5年度 事業報告

新型コロナウイルス感染症が昨年5月に5類感染症に移行してから1年がたち、ようやくコロナ禍前の日常が戻ってまいりました。地域においても、ふれあい事業や支えあい活動が再開されるようになり、希薄化した地域のつながりも交流の機会が増えることにより少しずつ回復しつつあります。

令和5年度は、第1次大和郡山市地域福祉活動計画の最終年度であり、地区社協モデル事業をはじめ、これまでの実施状況の検証を踏まえつつ、市民をはじめ地域で活動する多様な主体が参画し、世代を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく「地域共生社会」の実現に向けて、第2次地域福祉活動計画を策定しました。

また、財政面においては、新たな財源確保による経営の安定化や事業の効率化等に努めるため「大和郡山市社会福祉協議会財政健全化・経営安定化方針」を策定いたしました。

以下、令和5年度における事業の概要及び実施状況を報告いたします。

〈社会福祉事業〉

1. 福祉推進事業

1. 法人運営事業

(1) 役員会等の体制強化

○理事会	年間	7回(書面決議2回を含む)
○評議員会	年間	4回(書面決議1回を含む)
○定期監査	年間	1回
○評議員選任・解任委員会	年間	2回

(2) 事務局の体制強化と充実

規則の改正等

令和5年度において次のとおり規則の改正・制定、廃止を行いました。

社会福祉法大和郡山市社会福祉協議会会員規程の制定
社会福祉法大和郡山市社会福祉協議会事務局規則の一部改正
社会福祉法大和郡山市社会福祉協議会決裁規則の一部改正
社会福祉法大和郡山市社会福祉協議会職員採用規程の一部改正
社会福祉法大和郡山市社会福祉協議会安全衛生管理規則の一部改正
社会福祉法大和郡山市社会福祉協議会給与規則の一部改正
社会福祉法大和郡山市社会福祉協議会経理規程の一部改正
社会福祉法大和郡山市社会福祉協議会駐輪場管理規則の廃止
社会福祉法大和郡山市社会福祉協議会嘱託員の就業等に関する規則の廃止

令和5年度中の改正要綱規則 8件

(3) 職員研修の充実

福祉を取り巻く社会の環境、政策が激変している中、様々な福祉ニーズに対応していくため、県社協等が主催する職員研修に参加し、職員の資質の向上に努めました。

- ・ 県内社協事務局長会（連絡会議）
- ・ コミュニティソーシャルワーク実践研修（Ⅰ）
- ・ 奈良県相談支援従事者初任者研修
- ・ 市町村社協相談業務担当職員初任者研修
- ・ 奈良県サービス管理責任者等基礎研修
- ・ 安全運転管理者講習会
- ・ 全国福祉教育推進員研修
- ・ 成年後見制度利用促進体制整備研修（基礎・応用）
- ・ 奈良県障害者虐待防止、権利擁護研修
- ・ 奈良県内災害支援の三者連携を考える研修会
- ・ 重層的支援、生活支援体制整備事業における
「つながり、気にかけて支え合う」地域づくり実践講座
- ・ 包括的支援体制整備を進める市町村等相互の意見交換および学習会 等

収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和5年度決算	105,953,236	80,219,018	25,734,218
令和4年度決算	99,692,563	71,698,271	27,994,292

2. 広報・啓発事業

① 社会福祉大会

第45回大和郡山市社会福祉大会の開催

社会福祉関係者が一堂に会して、社会福祉事業功労者の表彰を行いました。

実施日 令和5年11月17日（金）

会場 DMG MORI やまと郡山城ホール（小ホール）

内容 表彰式 表彰者数 個人16人

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
215,519	215,519	0

② 広報紙の発刊

「社協だより」第123～124号（年2回）を市内全戸に配布し、広く市民に向けて社協活動のPRに努めました。

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
897,790	897,790	0

③ ホームページ

社協の最新の情報を迅速にわかりやすく提供するため、ホームページを随時更新しています。（ホームページ <http://ykshakyo.or.jp/>）

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
307,120	307,120	0

④ SNSを活用した情報発信

市社協事業やボランティア講座等の情報をLINEやInstagram等のSNSを活用し、より多くの市民に発信しました。

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
55,000	55,000	0

収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和5年度決算	1,475,429	1,475,429	0
令和4年度決算	1,341,548	1,341,548	0

3 . 小地域福祉ネットワーク事業

① ネットワーク事業

・緊急連絡カード配布

ひとり暮らし高齢者世帯、ふたり暮らし高齢者世帯、昼間ひとり暮らし高齢者世帯へ自宅用と外出用の緊急連絡カードを配布し、緊急時におけるネットワークの強化を図りました。

令和5年度では、ひとり暮らし高齢者世帯1,730世帯、ふたり暮らし高齢者世帯1,121世帯、昼間ひとり暮らし高齢者世帯340世帯にカードを配布しております。また、緊急連絡カードの保管方法について、市から委託を受け従来のカードケースから筒型ケースに変更し、冷蔵庫等で保管することとしました。

・小地域福祉ネットワークづくり

民生委員、自治会長など地域住民が主体となり、地域のひとり暮らし高齢者などを訪問したり、声をかけたりしながら、互いに見守りあい支えあって生活できる体制づくりを行いました。

ネット数 1ケース

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
1,342,561	1,342,561	0

② ふれあい・いきいきサロン事業

虚弱老人やひとり暮らしの老人などで、外へ出かける機会の少ない人、家に閉じこもりがちな人とボランティアが主体となり、お互いにつながりを持てる場(サロン)をつくることを推進しました。

地区名	郡山	筒井	矢田	昭和	平和	片桐	西田中	治道	合 計
実施場所	6ヶ所	3ヶ所	3ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	4ヶ所	0	0	18ヶ所

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
79,900	79,900	0

③ ひとり暮らし老人等見守り事業

小地域福祉ネットワーク事業の一環として、それぞれの地区社協において事前に申し出のあった地域のひとり暮らし老人等を訪問し、コロナウイルス感染予防対策品を中心にお届けしました。

単位：人

地区名	郡山	筒井	矢田	昭和	平和	片桐	西田中	治道	合計
令和5年 4月1日現在の 対象者	195	29	89	27	49	96	93	1	579
新規	22	4	9	2	3	10	2	0	52
辞退	26	4	18	0	4	3	2	0	57
令和5年 3月末現在の 対象者	191	29	80	29	48	103	93	1	574

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
1,760,609	1,760,609	0

収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和5年度決算	3,183,070	3,183,070	0
令和4年度決算	2,416,912	1,858,912	558,000

4. 地域福祉活動推進事業

① 地区社協育成費助成事業

各地区社協の運営に対して助成を行いました。

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
800,000	800,000	0

② 地区社協推進費等助成事業

各地区社協が実施する事業や地域福祉活動に対して助成を行いました。

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
4,976,281	4,976,281	0

③ 地区社会福祉協議会連合会

各地区社協における「地区敬老会」や地区における活動、地区社協モデル事業等についての意見交換が行われました。

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
0	0	0

④ 第2次地域福祉活動計画策定事業

令和6年度から5カ年計画年度とする第2次地域福祉活動計画を策定しました。

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
2,354,633	2,354,633	0

※ R3配分金を他事業へ配分するための措置【繰入金支出】

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
1,284,118	1,284,118	0

配分先内訳：在宅障害者交通費補助事業 1,284,118円

収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和5年度決算	9,415,032	9,415,032	0
令和4年度決算	9,155,317	5,741,431	3,413,886

5. 老人福祉推進事業

地区敬老会事業

高齢者を敬い、長寿をお祝いすることを目的に各地区社協で趣向を凝らした敬老会を実施しました。

収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和5年度決算	4,850,831	4,850,831	0
令和4年度決算	0	0	0

6. 児童福祉推進事業

子育て支援3人乗り自転車貸出事業

子育て多子世帯の経済的負担軽減、外出機会の提供や社会参加による育児不安の解消を図るため、奈良県社会福祉協議会から貸与された3人乗り自転車を活用し、のべ6台の無料貸出を行いました。

収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和5年度決算	6,672	6,672	0
令和4年度決算	29,120	29,120	0

7. 母子・父子福祉推進事業

① 母子・父子家庭の集い

7月30日（日）に滋賀県甲賀市黒滝遊漁場で、親子間のふれあいを深めるとともに、他の母子・父子家庭世帯相互の情報交換の場を提供するため、実施しました。

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
480,932	480,932	0

② 母子家庭等歳末交流事業

母子家庭等世帯間とボランティアとの交流を図り、社会参加を促すことを目的に実施しました。

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
26,459	26,459	0

③ 母子家庭研修事業助成

母子寡婦家庭相互の親睦と社会的視野を広めることを目的に実施する事業への助成を行いました。

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
110,000	110,000	0

④ 母子家庭交流事業助成

母子寡婦家庭相互の交流を図り、その機会を増やすことで親睦を深めることを目的に実施する事業への助成を行いました。

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
73,000	73,000	0

収 支 決 算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和5年度決算	690,391	690,391	0
令和4年度決算	199,048	199,048	0

8. 心身障害者（児）福祉推進事業

① すくすくキッズひろば事業

心身障害児の交流と余暇活動の場として、ドレミひろば（音楽教室）とチャレンひろば（工作・絵画教室）を実施しました。

参加者数 延べ81組

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
160,171	160,171	0

② 創作軽作業

心身障害者の社会参加を目標として、絵画、陶芸、書道、音楽の各教室を実施しました。

参加者数 延べ307人

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
298,415	298,415	0

③ 手話奉仕員養成講座

手話奉仕員を養成するための入門編、基礎編と手話通訳者養成をめざすためのスキルアップ講座を行いました。

入 門 5月～ 9月 18回 8人修了
 基 礎 10月～ 3月 22回 11人修了
 スキルアップ 5月～10月 22回 9人修了
 (ろう学校保護者対象)

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
611,627	611,627	0

④ 在宅障害者交通費補助事業

障害者の就労支援のため、生産活動を行う障害者福祉サービス事業所に通所している知的障害、精神障害者及び身体障害者に交通費の補助を行いました。

区 分		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	合 計
知的障害者	人数	35	31	30	31	127
	金額	353,320	322,150	309,020	310,050	1,294,540
精神障害者	人数	16	17	15	13	61
	金額	171,920	166,300	161,910	151,740	651,870
身体障害者	人数	4	3	3	3	13
	金額	61,360	38,500	40,720	41,460	182,040
合 計	人数	55	51	48	47	201
	金額	586,600	526,950	511,650	503,250	2,128,450

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
2,186,522	2,186,522	0

⑤ 福祉機器貸出事業

車椅子60件の貸出を行いました。

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
29,100	29,100	0

⑥ 福祉サロン(聴覚障害者)

聴覚障害者、ボランティアが集まり、交流会や学習会等を通じて、情報交換をしたり、悩みを分かち合ったりすることで、互いにつながりを持つる場として開催しました。

参加者数 延べ107人

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
50,584	50,584	0

収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和5年度決算	3,336,419	3,336,419	0
令和4年度決算	3,332,339	3,332,339	0

9. 援護事業

郡山地区保護司会が実施した社会を明るくする運動事業に対して助成しました。

収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和5年度決算	73,000	73,000	0
令和4年度決算	73,000	73,000	0

10. 福祉団体助成事業

社会福祉協議会と連携し活動している社会福祉関係団体及び支援を必要とする当事者団体の育成と活動を促進するため助成金を交付しました。

単位：円

区 分	① 予 算	② 決 算	差異(①-②)
高友クラブ連合会助成	89,000	89,000	0
児童団体助成	59,000	59,000	0
身障者(児)団体助成	402,000	329,000	73,000
戦傷者遺族団体助成	59,000	59,000	0
保護司団体助成	229,000	229,000	0
その他団体助成	23,000	23,000	0
合 計	861,000	788,000	73,000

収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和5年度決算	789,708	789,708	0
令和4年度決算	789,708	789,708	0

1 1. ボランティアセンター運営事業

① ボランティアセンター運営

ボランティアセンターでは、市民が地域において自発的にボランティア活動に参加できるようボランティアの登録、活動のコーディネート、養成のための講座の開催等を行いました。

グループでの登録者数726人(31グループ)、個人での登録者数15人がボランティア登録をされ、ボランティア活動に参加されました。

また、アスモ大和郡山にてボランティアビューローを設置し、ボランティア相談員(9人)が輪番でボランティアをしたい方やボランティアを必要とされる方の相談に応じ、ボランティア活動の需給調整や活動の紹介を行いました。

・ボランティア登録者交流会 実施日 7月6日 参加者 43人

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
1,630,300	1,306,665	323,635

② 大和郡山市ボランティア連絡協議会活動助成

ボランティア連絡協議会が発行する「ボランティアだより」の作成、ボランティアフェスタの実施等に対して助成しました。

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
360,000	360,000	0

③ ステップアップ講座

ボランティア活動者を対象に、ボランティア活動に活かす聴き方講座を実施しました。

実施日 3月8、15日 参加者 9人

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
42,000	25,490	16,510

④ はじめてのボランティア講座

ボランティア活動をしたい方を対象に、活動のきっかけづくりとして実施しました。

・こころのサポーター講座 実施日 2月28日、3月7日 参加者 13人

・ボランティアサロン 実施日 11月24日 参加者 19人

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
71,000	29,315	41,685

⑤ 小学生ふれ愛福祉学習

小学校4・5・6年生を対象に体験学習や交流会を通して、助け合いや思いやりの心を養い、地域で共に支えあって生きていくことの大切さを理解することを目的として実施しました。

実施日 8月1、2日
参加者 7人

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
81,000	52,679	28,321

⑥ 学生ボランティアゼミナール

高校生・大学生を対象に、こども食堂について理解を深め、ボランティア活動への参加促進を目的として実施しました。

実施日 8月27日
参加者 5人

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
29,000	4,944	24,056

⑦ 災害ボランティアセンター事業

県社協が立ち上げた「ICT活用における災害対応力強化検討会」に参加し、災害ボランティアセンターのICT導入・アプリケーションの共同開発を行いました。また、11月7日から9日の間で職員対象に防災倉庫内の備品の使い方について体験を行いました。

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
81,000	76,211	4,789

⑧ ふくしの出前講座

地域福祉の推進、障害者理解の促進のため福祉に関する出前講座を実施しました。

小学校 5件 (郡山南)(昭和)(平和)
高等学校 1件 (郡山)
福祉関係事業所等 4件
サロン、こども食堂等 3件
民生児童委員協議会 2件 (郡山西)

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
0	0	0

収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和5年度決算	2,429,300	1,855,304	573,996
令和4年度決算	3,930,858	1,658,958	2,271,900

※令和5年度収入額には、隔年実施事業のため令和5年度未実施である「傾聴ボランティア講座」及び「点訳講習会」の前期末支払資金残高135,000円が含まれています。

1 2. 日常生活自立支援事業

奈良県社会福祉協議会の委託を受け、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など、判断能力が不十分な人に対して、福祉サービスの利用についての情報提供や諸手続きの援助、それに付随する金銭管理等を行いました。

生活支援員登録人数	8人
継続利用契約件数	19件
新規契約件数	1件
廃止件数	5件

収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和5年度決算	1,028,200	1,028,200	0
令和4年度決算	1,015,200	1,015,200	0

1 3. 生活福祉資金貸付事務受託事業

奈良県社会福祉協議会からの受託事業で、生活に困窮している低所得、障害者及び高齢者世帯に対し、民生児童委員の協力を得て、高校、大学等への就学、生活必需品の購入に必要な費用等の貸付を行いました。

貸付の種類として、総合支援資金（生活支援費・住宅入居費・一時生活再建費）、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金等があります。

その他、フードレスキューとして、7件の緊急食糧支援を行うことで、生活困窮者等への生活支援にも努めました。

通常貸付実績

単位：円

		件数	金額
福祉資金	緊急小口資金	16	1,543,000
	福祉費	7	1,174,000
教育支援資金		14	19,178,000
総 合 計		37	21,895,000

収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和5年度決算	3,086,500	3,086,500	0
令和4年度決算	3,524,300	3,524,300	0

14. フードドライブ事業（「食」の助けあい活動）

地域住民や団体、企業等から食品を寄付していただき、物価高騰等により生活が困窮している家庭や子育て世帯、市内活動のこども食堂に提供しました。

食品提供数	7月	141世帯
	12月	131世帯
	3月	64世帯（お米の提供）

収支決算

単位：円

	収入	支出	当期末支払資金残高
令和5年度決算	595,907	595,907	0
令和4年度決算	199,939	199,939	0

15. 交通遺児奨学資金事業

交通遺児3人に対して、奨学資金を支給しました。

小学生	中学生	高校生	大学生	合計
0人	0人	2人	1人	3人

収支決算

単位：円

	収入	支出	当期末支払資金残高
令和5年度決算	384,796	384,000	796
令和4年度決算	648,398	648,000	398

16. 重度心身障害児援護資金事業

在宅重度心身障害児の保護者89人に対して、援護金を支給しました。
金額：年額5,000円（児童一人当たり）

収支決算

単位：円

	収入	支出	当期末支払資金残高
令和5年度決算	1,332,079	452,811	879,268
令和4年度決算	1,923,397	913,505	1,009,892

17. 善意銀行運営事業

市民の皆様からの善意を預かり、預託者の意思を尊重し、高齢者福祉・障害者福祉等の福祉事業に役立てています。金銭預託（寄附）と物品預託（寄附）があります。

今年度も、善意銀行への預託金品を多数いただきました。

善意銀行への預託（寄附）内訳

	金 銭	物 品
指定預託	0円	
指定寄附	312,300円	
無指定寄附	364,749円	121点
合 計	677,049円	121点

※ 指定寄附金312,300円は地域福祉事業に、無指定寄附金364,749円は重度心身障害児援護資金として、次年度において活用させていただきます。

収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和5年度決算	1,195,736	518,687	677,049
令和4年度決算	963,879	445,192	518,687

18. 児童発達支援事業(発達支援センター「めばえ」)

日常生活動作の獲得や基本的な生活習慣の確立、友だちと関わる力や言葉の発達を育て集団生活への適応力をつけることを目標にカリキュラムを設定し、個々の能力に応じた指導を行いました。

また、保護者からの相談の場や親子教室、幼児教室とめばえ広場を設け、幼稚園・認定こども園や保育園との併行通園も行いました。

発達支援センター「めばえ」利用状況

単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
実利用児童数(人)		34	33	33	38	38	39		
開所日数(日)		20	20	21	20	21	20		
年齢	0歳～3歳未満	128	98	140	138	138	132		
	3歳～6歳未満	94	78	98	101	106	97		
延べ利用者数(人)		222	176	238	239	244	229		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
実利用児童数(人)		38	40	43	44	43	43		
開所日数(日)		21	21	20	19	19	20		242
年齢	0歳～3歳未満	128	134	116	135	154	122		1,563
	3歳～6歳未満	97	108	87	85	91	101		1,143
延べ利用者数(人)		225	242	203	220	245	223		2,706

※ 0歳～3歳未満は、一緒に訓練を受けた保護者も含めた人数です。(見学のための保護者は除く。)

収支決算

単位：円

	収入	支出	当期末支払資金残高
令和5年度決算	22,383,924	18,271,641	4,112,283
令和4年度決算	26,898,244	23,608,660	3,289,584

19. 手話通訳派遣事業

聴覚障害者等の情報保障のため、手話通訳者の派遣を行いました。また、聴覚障害者等から生活等に関する相談等を受け支援を行いました。

派遣件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
派遣件数	110	131	109	130	101	101	
内専任通訳者派遣件数	6	20	17	20	22	17	
内登録通訳者派遣件数	107	124	108	124	93	92	
登録通訳者派遣人数(人)	119	139	123	148	108	115	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
派遣件数	128	112	124	86	102	106	1,340
内専任通訳者派遣件数	28	26	19	14	15	12	216
内登録通訳者派遣件数	119	100	114	81	99	102	1,263
登録通訳者派遣延人数(人)	139	113	132	96	123	112	1,467

収支決算

単位：円

	収入	支出	当期末支払資金残高
令和5年度決算	9,230,838	9,230,838	0
令和4年度決算	8,494,637	8,494,637	0

20. 生活支援体制整備事業

支援が必要な状態になっても住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるよう、地域全体で高齢者の生活を支える体制づくりを構築するため、第1層・第2層生活支援コーディネーターを配置し、生活支援・介護予防の取組みの充実・強化及び高齢者の社会参加の推進に向けて、ネットワークづくりや担い手の育成、地域の集いの場の運営支援等に取り組みました。

収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和5年度決算	32,370,361	32,370,361	0
令和4年度決算	33,950,101	33,950,101	0

21. 成年後見支援センター運営事業

大和郡山市より委託を受け、認知症・知的・精神障害などにより判断能力が低下した方の権利を擁護し、安心して地域で暮らしていけるよう成年後見制度の利用に関する相談、後見人支援や関係機関とのネットワークづくりを行いました。

相 談 件 数 ・ 回 数	
職員が受けた相談	236件
弁護士相談会	28件
コーディネート検討会	6回
地域連携ネットワーク会議	1回
チーム支援会議	7回

収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和5年度決算	14,021,570	14,021,570	0
令和4年度決算	11,302,174	11,302,174	0

2. 指定管理事業

2 2. 社会福社会館運営事業

市民の社会福祉の充実強化並びに社会奉仕活動等、福祉活動の育成発展の拠点として、研修室・会議室・ボランティア室等の部屋を貸し出しました。また、福祉ゾーン利用者第2駐車場の維持管理を行いました。

社会福社会館利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
利用件数(件)	113	125	152	140	124	133	
利用人数(人)	1,541	1,896	2,160	1,957	2,055	1,929	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
利用件数(件)	166	146	156	128	144	164	1,691
利用人数(人)	2,502	2,716	2,896	2,031	2,482	3,480	27,645

収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和5年度決算	18,162,803	18,162,803	0
令和4年度決算	18,116,704	18,116,704	0

23. 老人福祉センター運営事業

高齢者の仲間づくりと健康維持、レクリエーション、教養の向上のために、民踊・社交ダンス・新舞踊・詩吟の各種教室を実施しました。

また、音楽健康体操を月に2回（内1回は市主催）実施しました。

11月～12月に浪曲演芸会、大正琴演奏会等を開催しました。

(1) 高年者まつり

令和5年9月12日から18日の間に手芸・絵画・木工等の作品を展示するとともに、12日は囲碁将棋、13日は演芸大会、14日はカラオケ大会を開催し、延べ573人の入場がありました。

(2) 高年者教養大学

仲間づくりと豊かな老後の生きがい、健康維持と教養の向上を図ることを目的に、高年者教養大学を開催しました。52名が入学され9回の講座を開講し、49名が修了されました。

収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和5年度決算	39,504,865	39,504,865	0
令和4年度決算	38,321,860	38,321,860	0

老人福祉センター利用状況

利用日数	4月	5月	6月	7月	8	9月	
	24	25	26	25	26	24	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	25	24	23	22	23	25	292
利用クラブ数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	18	33	19	25	21	27	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	16	30	19	32	23	21	284
クラブ利用人数 (人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	133	248	192	313	174	235	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	221	275	183	267	218	182	2,641
一般利用人数 (人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	1,881	1,828	1,979	1,778	1,773	2,071	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	1,913	1,959	2,015	1,770	1,941	2,005	22,913
合計 (人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	2,014	2,076	2,171	2,091	1,947	2,306	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	2,134	2,234	2,198	2,037	2,159	2,187	25,554

〈収益事業〉

4. 駐車場等管理事業

2 4. 駐車場等管理事業

社会福祉協議会の活動財源の確保と、高年齢者等の雇用促進の場として管理運営し、効率的な運営に努めました。

また、心身障害者19人に対し、駐輪場定期利用料金の減額（50%）を行いました。

		台 数	金 額
三の丸駐車場		146,652台	32,905,420円
定期券売上額			3,642,000円
サービス券売上額			2,439,000円
小 計		146,652台	38,986,420円
JR郡山駅前整理場		51,920台	7,277,820円
サービス券売上額			2,540,000円
小 計		51,920台	9,817,820円
JR大和小泉駅東駐車場		6,665台	3,512,310円
駐車場プリペイドカード売上額			686,400円
白近 転鉄 車九 駐条 車駅 場前	一時利用	自 転 車	20,350台 2,035,000円
		原動機付自転車等	4,975台 746,250円
	定期利用	自 転 車	699台 1,258,200円
		原動機付自転車等	171台 495,900円
	小 計		26,195台 4,535,350円
	西J ・R 東大 自和 転小 車泉 駐駅 車場	一時利用	自 転 車
原動機付自転車等			26,201台 4,440,250円
定期利用		自 転 車	7,603台 13,608,900円
		原動機付自転車等	2,625台 7,505,200円
小 計		162,067台 38,118,150円	
駐車場・駐輪場 計		393,499台 95,656,450円	
三の丸駐車場壁面広告賃貸料			434,500円
自動販売機手数料（九条公園・総合公園・やまと郡山城ホール）			1,536,162円
雑収入等			12,634円
積立資産取崩収入			0円
合 計			97,639,746円

収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和5年度決算	110,920,608	84,219,466	26,701,142
令和4年度決算	139,808,442	126,527,580	13,280,862